

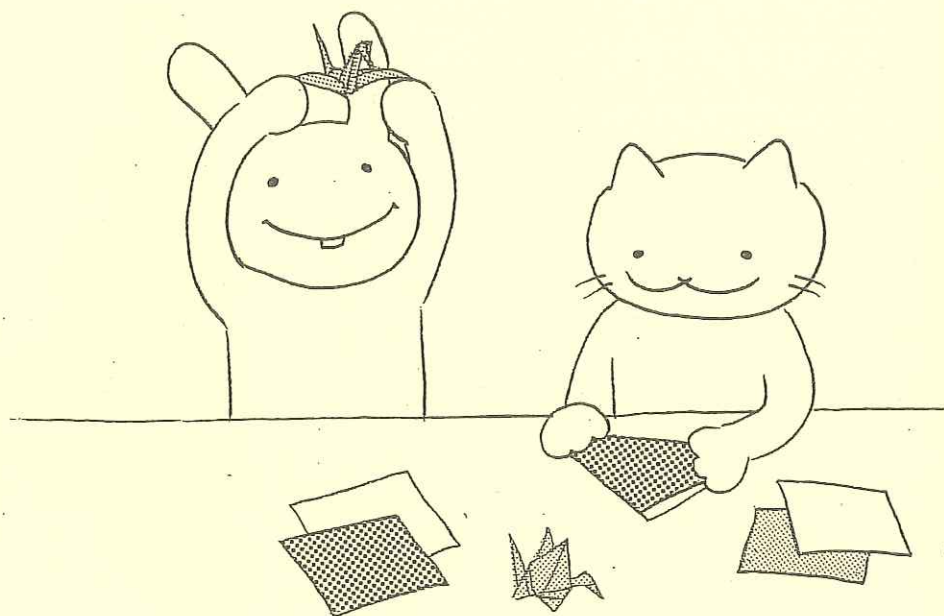
一般向け 今川図書館だより

いまがわーると

2015年8月号

今月のテーマ

「戦後70年」



今月の特集「戦後70年」

今年の8月15日で70回目の終戦日を迎えます。
様々な視点から、戦争をテーマにした本をご紹介します。

『流行歌手たちの戦争』

菊池清磨 著 2007年 光人社 767.8キ

激戦地ニューギニアに従軍し戦死した人気歌謡歌手、上原敏。東京大空襲をくぐりぬけ、戦後「リンゴの唄」で一世を風靡した並木路子。歌で政治外交を動かし、モンテンルパの戦犯を救った渡辺はま子。戦争に人生を翻弄されながらも、歌で人々に勇気、希望、励ましを与えた歌手達。音楽評論家が歌と戦争をテーマに、3人の生きた証を伝える。

『クラシックホテルが語る昭和史』

山口由美 著 2012年 新潮社 BYヤ

日米開戦直前に、戦争を回避する日米極秘交渉が行われたとされる、箱根の富士屋ホテルや、戦後マッカーサーを迎えた横浜のホテルニューグランドなど、日本の一流ホテルでは戦時下どんなことが起きていたのか。富士屋ホテル創業者の曾孫である著者が綴る、ノンフィクション。

『浮浪児 1945 - 戦争が生んだ子供たち』

石井光太 著 2014年 新潮社 369.3イ

空襲で家族を失くした子供たちは、飢餓と暴力の戦後をどう生き抜いていったのか。12万人の戦争孤児を生んだ太平洋戦争の傷跡を、「それからの孤児たち」に取材して綴った、渾身のルポルタージュ。

『原爆といのち 漫画家たちの戦争』

手塚治虫 他著 2013年 金の星社 726マ

手塚治虫、赤塚不二夫、藤子・F・不二夫、中沢啓治、水木しげる、椋図かずお、他多数の漫画家が戦争をテーマに描いたシリーズ全6作。第一作目は、大勢の犠牲者を出した、広島、長崎への原爆の投下と、その後も苦しむ被爆者達の悲劇を描いた作品を収録。

『疎開した四〇万冊の図書』

金高謙二 著 2013年 幻戯書房 014カ

昭和19年、旧都立日比谷図書館の蔵書およそ四〇万冊が戦禍を逃れるため疎開をした。図書館員と学生が荷車やリュックに本を詰めて運びだす、一年にも及ぶ疎開計画。後に、日比谷図書館は空襲により焼失してしまう。もし、この本が疎開をしていなかったとしたら…。日本の貴重な文化は無くなり、途切れてしまったかもしれない。

『戦下のレシピ 太平洋戦争下の食を知る』

斎藤美奈子 著 2002年 岩波書店 596サ

婦人誌掲載の料理を通して戦争を知る。戦時下の婦人雑誌『主婦之友』『婦人之友』『婦人倶楽部』は雨が降ろうと、槍が降ろうと、爆弾が降ろうとも、料理や食の工夫を説き続け、婦人達は配給で食べ物がない時代に、毎日工夫を凝らして家族のご飯を拵えた。当時の人々はどんなものを食べていたのだろうか。著者が忠実に再現した料理や、当時のレシピも掲載。

『靖国への帰還』

内田康夫 著 2007年 講談社 U14

昭和20年、本土を襲うB29を向かい打つべく、夜間戦闘機「月光」で出撃した海軍中將、武者滋。被弾しながらも彼がたどり着いたのは、平成の世の厚木基地だった。様々な立場の登場人物が問いかける、靖国神社の存在意義とは…。名探偵・浅見光彦シリーズで人気を誇る旅情作家が描く、靖国問題を扱った異色の作品。

『日本は戦争をするのか 集団的自衛権と自衛隊』

半田滋 著 2014年 岩波書店 A

2012年に憲法改正案を発表した安倍内閣。戦争放棄を謳った9条を各論から変える法案として、政治の焦点となっている。集団的自衛権（仲間の国と一緒に日本を守ること）が発動されると、日本は本当に“戦争に行く”国になるのか。安全保障の面から新しい日本を考察する一冊。

YA におすすめ!

中高生のみなさんにおすすめの本を紹介します

『ブラッカムの爆撃機』

チャス・マッギルの幽霊 ぼくを作ったもの』

ロバート・ウェストール 作 2006年 岩波書店 933ウ

第二次世界大戦、ドイツ本土を空爆する任務に就いた英国空軍の少年達はウィンピーと呼ばれる爆撃機で出撃してゆく…。彼らが遭遇する不思議な出来事や日常を描く。戦争を扱った児童文学でこれほどまで生き生きと正確に、当時の真実を描いたものはないと称される作品。真実をいかに伝えるか自問し、子ども達を気遣った著者。彼の作品に惚れ込んだ、宮崎駿のカラー描き下ろし『タイムマスへの旅』がウェストールの世界へ誘う。

職場体験にきた天沼中学2年生の生徒さんおすすめの本

『ゆきとどいた生活 星新一YAセレクション』(全10巻)

星新一 著 2009年 理論社 ホ913

星新一の作品は死後10年以上経った今も、多くの人に読まれています。ショート・ショートとよばれるこのシリーズは、一つ一つの話が短いですが内容が濃いため、普通の小説よりも読みやすいです。SFの話がほとんどですが、他にも色々な種類があるので、SF好きな人、そうでない人も楽しめます。

新着本コーナー

最近今川図書館に入った本から、お勧めの本を紹介します。
(新着コーナーにあるものもあります)

『作家の珈琲』

コロナ・ブックス編集部 著 2015年 平凡社 910.26コ

池波正太郎、安西水丸、高倉健、藤田嗣治、茨木のり子、他総勢25人の作家の珈琲との深い関係を示すエピソードを掲載。作家たちが綴り、愛された喫茶店を紹介。

『アリスの国の不思議なお料理』

ジョン・フィッシャー 著 2015年 河出書房新社 596.23フ

「お飲みなさいスープ」「ハートの女王さまのジャムタルト」「鏡の国のケーキ」「吸取り紙プディング」など、『不思議の国のアリス』『鏡の国のアリス』に登場する不思議な食べ物を、イラストと共に多数収録。

『高峰秀子かく語りき』

高峰秀子 著 2015年 文藝春秋 914.7タカ

女優、随筆家で知られる高峰秀子と、長谷川一夫、谷崎潤一郎、田中絹代、中原淳一をはじめ多数の名優、文豪、政治家との貴重な対談の記録。高峰秀子の没後5年を経て、養女、斎藤明美が編集、解説を添える。

『オールド・テロリスト』

村上龍 著 2015年 文藝春秋 ㊦014

「くたばる前に歴史を変えて死ぬ!」怒れる老人たちが経済の衰退した近未来の東京で、凄惨なテロを次々と仕掛ける。迎え撃つ警察、総理官邸。果たして彼らは、有終の美を飾れるのか。



8月今川図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	休館日			おはなし会		
9	10	11	12	13	14	15
	おはなし会			おはなし会		
16	17	18	19	20	21	22
	おはなし会			休館日		夜のおはなし会
23	24	25	26	27	28	29
	おはなし会	赤ちゃんおはなし会		おはなし会		
30	31					

開館時間 月～土9時～21時

○の日(日曜・祝日)は9時～17時

休館日 第1月曜日・第3木曜日

おはなし会については児童向け図書館だよりをご覧ください

杉並区立今川図書館

杉並区今川4-12-10 TEL 03-3394-0431